



# ROG SWIFT OLED PG27UCDM

USER GUIDE



初版

2024年12月

**Copyright © 2024 ASUSTeK COMPUTER INC.無断複写、転載を禁じます。**

購入者によるバックアップの場合を除き、ASUSTeK COMPUTER INC. (以下「ASUS 社」) からの文書による明示的な許諾を得ることなく、本マニュアルに記載された製品およびソフトウェアを含む本マニュアルのいかなる部分も、いかなる形態または方法によっても無断で複製、送信、複写、情報検索システムへの保管、翻訳することは禁止されています。

以下の場合、製品保証やサービスを受けることができません。(1) 製品に対し、ASUS社によって文書により認定された以外の修理、改造、改変がおこなわれた場合。(2) 製品のシリアル番号が傷ついたり失われたりしている場合。

ASUS 社は本書を「現状のまま」提供するものであり、市販性、特定目的との適合性に関する黙示の保証または条件を含む (ただし必ずしもこれらに限定されない) 明示または暗示の保証を一切いたしません。ASUS 社、同社の責任者、従業員、代理人は、本書の記述や本製品の不具合から損害が生じる可能性について報告を受けていたとしても、いかなる間接的、直接的、偶発的、二次的な損害(利益の損失、取引上の損失、データの損失、業務の中断などを含む)に対し責任を負わないものとします。

本書の製品仕様や情報は参照のみを目的として提供されるもので、随時、予告なく変更される場合があります。ASUS 社による確約として解釈されるものではありません。本書に記載された製品およびソフトウェアを含む、本書の内容に不具合や誤りがあったとしても、ASUS 社は一切責任を負いません。

本書に記載のある製品名および商号は、各社の所有する登録商標または著作権である場合があります。本書ではこれらを特定および説明のために使用しており、それらを侵害する意図はありません。

# 目次

通知.....	iv
安全上の注意 .....	v
留意点とお手入れについて .....	vi
回収サービス.....	vii
商標情報 .....	viii
<b>第 1 章: 製品紹介</b>	
1.1 ようこそ! .....	1-1
1.2 パッケージに含まれるもの .....	1-1
1.3 ディスプレイ各部の説明 .....	1-2
1.3.1 前面図 .....	1-2
1.3.2 背面図 .....	1-4
1.3.3 GamePlus機能 .....	1-5
1.3.4 GameVisual 機能 .....	1-9
<b>第 2 章: セットアップ</b>	
2.1 スタンドの取り付け.....	2-1
2.2 ケーブル管理 .....	2-2
2.3 アーム/スタンドの取り外し (VESA ウォールマウント用).....	2-3
2.4 ケーブル接続 .....	2-4
2.5 ディスプレイの電源を入れる .....	2-5
2.6 ディスプレイの調整 .....	2-5
<b>第 3 章: 一般的な説明</b>	
3.1 OSD (オンスクリーン表示)メニュー.....	3-1
3.1.1 再設定の方法 .....	3-1
3.1.2 OSD 機能の概要 .....	3-2
3.2 仕様 .....	3-15
3.3 外形寸法.....	3-17
3.4 トラブルシューティング (FAQ) .....	3-18
3.5 対応タイミンガー覧 .....	3-19

## 通知

### FCC (米国連邦通信委員会) 規定の適合宣言

本装置は、FCC 規則パート 15 に準拠しています。操作は次の 2 つの条件の対象となります。

- 本装置は有害な電波障害を引き起こすとは限らないこと。
- 本装置は、誤動作を引き起こしうる電波障害を含め、いかなる電波障害も容認しなければならないこと。

本装置は、FCC 規定第 15 部によるクラス B デジタル装置の規制に準拠することが試験により確認されています。これらの制限は、住宅に設置する際、有害な干渉を防止する適切な保護を提供するように設計されています。本装置は無線周波エネルギーを生成、使用し、放射しうるため、取り扱い説明書の記載どおりに設置、使用しない場合には、無線通信に有害な電波障害を引き起こす可能性があります。ただし、特定の設置条件で干渉が発生しないという保証はありません。本装置の電源のオン/オフを切り替えることにより、本装置が無線またはテレビの受信に有害な電波障害を引き起こしていることが確認された場合は、電波障害を修正するために次の対処方法のうちいくつかをお試しください。

- 受信アンテナの向きや位置を変える。
- 本装置を受信機から離す。
- 受信機が接続されている回路とは別の回路にコンセントを接続する。
- 販売店または無線機/テレビの専門技術者に問い合わせる。



FCC 規制への準拠を保証するために、ディスプレイをグラフィックスカードに接続するためにシールドケーブルを使用する必要があります。準拠の責任者から明示的に承認されていない変更または改変を本装置に行くと、本装置を操作するユーザーの権限が無効になることがあります。

### カナダ通信省規制の適合宣言

本デジタル装置は、カナダ通信省の電波障害規制で規定されている、デジタル装置からの電波ノイズ放射に関するクラス B 制限を超えません。

本クラス B デジタル装置は、カナダの ICES-003 に準拠しています。

本クラス B デジタル装置は、カナダの妨害装置規則のすべての要件を満たしています。

Cet appareil numérique de la classe B respecte toutes les exigences du Règlement sur le matériel brouiller du Canada.

**EAC**

## 安全上の注意

**本装置は、お子様がいらっしゃる可能性がある場所での使用には適していません。**

- ディスプレイのセットアップをおこなう前に、本製品に付属しているすべての説明書をよくお読みください。
- 火事や感電の危険を予防するため、ディスプレイを雨や湿気にさらさないでください。
- ディスプレイのキャビネットは決して開けないでください。ディスプレイ内部には危険な高電圧が通っており、重症を負う恐れがあります。
- 電源供給部が破損した場合は、ご自分で修理を試みないでください。その場合、正規のサービス技師または販売店にお問い合わせください。
- 本製品をご使用になる前に、すべてのケーブルが正しく接続されており電源コードが損傷していないことをご確認ください。何らかの損傷を発見した場合は、ただちに買い上げ店までご連絡ください。
- キャビネット背面または上部にある細長い隙間および開口部は通気孔です。これらの穴をふさがないでください。適度な通気を確保していない状態で、本製品をラジエータや熱源のそばまたは上に置かないでください。
- ディスプレイの稼動には、ラベルに表示されたタイプの電源のみをご使用ください。ご家庭の電源タイプが不明な場合は、買い上げ店または地域の電力会社までお問い合わせください。
- お住まいの地域の電力標準に従って、適切な電源プラグをご使用ください。
- OA タップや延長コードに過度の電流負荷をかけないでください。過重電流は感電を引き起こす恐れがあります。
- 埃、湿気、高温や低温を避けてください。ディスプレイを水がかかる恐れのある場所に置かないでください。また、ディスプレイは安定した平面に置いてください。
- 雷雨時、または長期にわたって使用しない場合は、装置の電源コードを抜いておいてください。これは、電力サージによる損傷からディスプレイを守るためです。
- ディスプレイのキャビネット開口部に、異物を押し込んだり液体をこぼしたりしないでください。
- 万全の動作を保証するため、本ディスプレイは100-240V AC と記され正しく構成されたレセプタクルを持つ、UL リスト記載のコンピュータでのみご使用ください。
- ディスプレイに技術的な問題が発生した場合は、正規のサービス技師または販売店にお問い合わせください。

- ボリューム制御とイコライザーを中央位置以外の設定に調整すると、イヤホン/ヘッドホンの出力電圧が上昇し、音圧レベルが上昇する場合があります。
- クラス 1 消費者向けレーザー製品  
EN 50689:2021



車輪付きのゴミ箱に×を付けたこの記号は、製品 (電気、電子機器、水銀含有ボタン電池) を一般廃棄物入れるべきではないことを示しています。電子製品の廃棄に関する地域の規制を確認してください。

## AEEE yönetmeliğine uygundur

## 留意点とお手入れについて

- ディスプレイを持ち上げたり移動したりする際は、あらかじめケーブルや電源コードを抜いておくことをお勧めします。ディスプレイを設置する際は、正しいやり方で持ち上げてください。ディスプレイを持ち上げたり持ち運んだりする際は、本体の縁をつかむようにしてください。スタンドやコードでディスプレイを持ち上げないでください。
- お手入れ方法。ディスプレイをオフにし、電源コードを抜きます。ディスプレイ表面を、汚れのない柔らかい布で拭きます。頑固な汚れには中性クリーナーで湿らせた柔らかい布をお使いください。
- アルコールやアセトン入りのクリーナーは使用しないでください。OLED用のクリーナーを使用してください。クリーナーを画面に直接吹き付けることは絶対にしないでください。クリーナー液がたれてディスプレイ内部に入り込むと、感電を引き起こす恐れがあります。

## 以下の症状は、ディスプレイの正常な状態です。

- 初期のご使用中に、画面にちらつきが起こることがありますが、これは蛍光灯の性質によるものです。電源を切り再度入れ直すことで、画面のちらつきはなくなります。
- ご使用のデスクトップパターンによって、画面の輝度にむらがあるように感じることがあります。
- 同じ画像が何時間にも渡って表示され続けると、別の画像に変えた後でも前の画像の残像が残る場合があります。この場合、画面はゆっくり回復していきます。または電源をオフにして数時間すると直ります。
- 画面が真っ黒になったりフラッシュしたり、あるいは動作しなくなった場合は、販売店またはサービスセンターに修理を依頼してください。画面をご自分で修理しないでください。

**重要:**本製品付属の AC アダプターおよび／または電源コード以外で本機に電力を供給しないでください。

付属の AC アダプターおよび／または電源コードを他の製品に使用しないでください。故障・事故の原因となります。

## 本マニュアルのルール



警告: 作業をおこなう上で、怪我の発生を防ぐための注意事項です。



注意: 作業をおこなう上で、部品の損傷を防ぐための注意事項です。



重要: 作業をおこなう際に従うべき注意事項です。



注: 作業にあたってのヒントや補足情報です。

## 本書に記載された以外の情報を閲覧するには

追加情報や、製品およびソフトウェアのアップデートについては、以下の情報元を参照してください。

### 1. ASUS 社ホームページ

ASUS 社ホームページでは、世界中に向けて ASUS 社のハードウェアおよびソフトウェア製品の最新情報を提供しています。

<http://www.asus.com> を参照してください。

### 2. オプション文書

お買い上げの製品パッケージには、販売業者によって追加されたオプション文書が同梱されている場合があります。これらの文書は標準パッケージの一部ではありません。

### 3. ちらつきについて

[https://www.asus.com/Microsite/display/eye\\_care\\_technology/](https://www.asus.com/Microsite/display/eye_care_technology/)

### 4. EU エネルギーラベルに関する製品情報



PG27UCDM

## 回収サービス

ASUS リサイクルおよび回収プログラムは、環境を保護するための最高水準に対するコミットメントからもたらされています。ASUS はお客様が当社製品、バッテリーおよびその他の部品、さらには梱包材料を責任を持ってリサイクルするためのソリューションを提供していると信じています。

異なる地域での詳細なリサイクル情報については、<http://csr.asus.com/english/Takeback.htm> にアクセスしてください。

## 商標情報

Dolby、Dolby Vision、ダブル D シンボルは、Dolby Laboratories Licensing Corporation の登録商標です。Dolby Laboratories Licensing Corporation からのライセンスに基づいて製造されています。未発表の機密作品。  
著作権 © 2013–2024 Dolby Laboratories。無断複写、転載を禁じます。



採用される商標 HDMI、ハイデフィニションマルチメディアインターフェイス (High-Definition Multimedia Interface(HDMI))、HDMI のトレードレス、HDMI のロゴは、米国およびその他の国における HDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または登録商標です。





## 1.1 ようこそ!

ASUS® OLED ゲーミングディスプレイをお買い上げいただき、ありがとうございます。

ASUS 社の最新型ワイド画面 OLED ディスプレイは、より鮮明で幅広い高発色ディスプレイに加え、便利な機能を搭載しています。

これらの機能により、ディスプレイがお届けする便利で快適なビジュアル体験をお楽しみいただけます。

## 1.2 パッケージに含まれるもの

お手元のパッケージに、以下のものが入っていることを確認してください。

- ✓ OLED ディスプレイ
- ✓ クイックスタートガイド
- ✓ 保証カード
- ✓ 電源コード
- ✓ ROG ポーチ
- ✓ ROG ステッカー
- ✓ ディスプレイベース
- ✓ ウォールマウントキット
- ✓ マイクロファイバークロス
- ✓ USB Type-C ケーブル (オプション)
- ✓ HDMIケーブル (オプション)
- ✓ DPケーブル (オプション)
- ✓ USBケーブル (オプション)
- ✓ 機能ラベル (オプション)



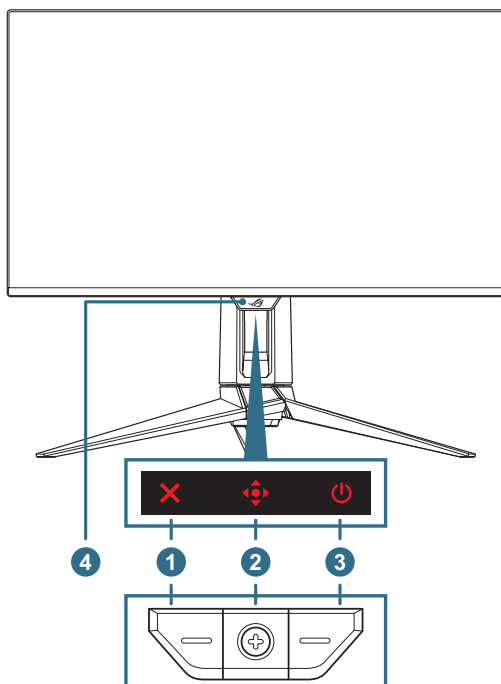
---

上記アイテムが損傷したり紛失した場合は、ただちに販売店までご連絡ください。




---

## 1.3 ディスプレイ各部の説明

### 1.3.1 前面図







#### 1. × クローズボタン:

- OSD メニューがオフの場合、   ボタンを押すと**ピクセルクリーニング**ホットキーがアクティブになります。
- OSD メニューがオンの場合、これを押すと OSD メニューが終了します。

#### 2. コントロールボタン:

##### a. OSD メニューがオフの場合:







-  ボタンを押すと OSD メニューがアクティブになります。
-  ボタンを右に動かすと、**GamePlus** ホットキーがアクティブになります。
-  ボタンを上を動かすと、**GameVisual** ホットキーがアクティブになります。
-  ボタンを下を動かすと、**入力選択**ホットキーがアクティブになります。



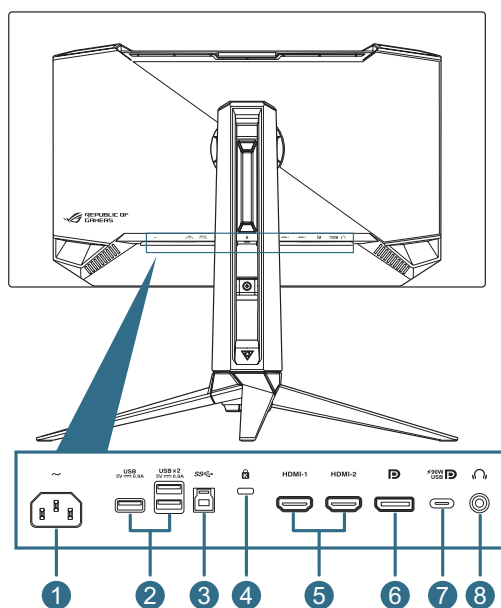
---

プリセットホットキー機能を変更するには、[MyFavorite] > [ショートカット] メニューに移動します。

---

- b. OSD メニューがオンの場合:
-  ボタンを押すと、選択した OSD メニュー項目が有効になります。
  -  ボタンを右に動かすと、サブメニューに入ります。
  -  ボタンを左に動かすと、前のメニューに戻るか、メニューが終了します。
  -  ボタンを上を動かすと、選択が上に移動するか、値が増加します。
  -  ボタンを下を動かすと、選択が下に移動するか、値が減少します。
3.  **電源ボタン**: ディスプレイのオン/オフを切り替えます。
4. **Neo 近接センサー**: ユーザーとディスプレイ間の距離を測定します。

## 1.3.2 背面図



1. **AC 入力ポート:** このポートは電源コードを接続する際に使用します。
2. **USB3.2 Gen 1 ダウンストリームポート:** アップストリームポートが接続されている場合、この接続により、ディスプレイの USB 3.2 ポートと 5V/0.9A の電力供給が可能になります。
3. **USB3.2 Gen 1 アップストリームポート:** このポートは USB アップストリームケーブルを接続する際に使用します。この接続により、ディスプレイの USB ハブ機能が有効になります。
4. **ケンジントン・ロック スロット**
5. **HDMI ポート:** このポートは HDMI 2.1 互換デバイスを接続する際に使用します。
6. **DisplayPort:** このポートは DisplayPort 2.1 互換デバイスを接続する際に使用します。

7. **USB Type-C ポート:** このポートは USB Type-C ケーブルを接続する際に使用します。この接続は、ビデオ信号 (DP Alt モード)、電力供給、データ送信をサポートします。



- ポートは、5V/3A、9V/3A、15V/3A、20V/4.5A の出力電圧を提供します。USB Type-C ポートは電力供給とデータをサポートします。USB Type-C ポートは電力供給とデータ送信をサポートします。USBタイプCをタイプAケーブルに接続すると、モニターのUSBタイプAポート(ダウンストリーム)のみが有効になります。
- 免責事項: 接続された USB Type-C デバイスは DP Alt モードをサポートする必要があります。

8. **イヤホンジャック:** このポートはイヤホンを接続するためのポートです (インピーダンス: 1 kHz で 32Ω)。

### 1.3.3 GamePlus 機能

GamePlus 機能は、ツールキットを提供し、様々なタイプのゲームをプレーするときに、ユーザーのためのより良いゲーム環境を作成します。十字線オーバーレイには複数の十字線オプションがあり、プレイ中のゲームに最適な 1 つを選択することができます。また、ディスプレイの左側に配置できるオンスクリーンタイマーやストップウォッチもありますので、ゲームの時間を記録することができます。FPS (フレーム / 秒) カウンターを使用すると、実行中のゲームの滑らかさを表示することができます。スナイパー機能 (デバイスで HDR が無効になっている場合のみ使用可能) は、ファーストパーソンシューティング用にカスタマイズされています。倍率と位置合わせの種類を順番に選択できます。

GamePlus をアクティブにする:

1. ボタンを右に移動します。
2. ボタンを上下に動かし、異なる機能の中から選択します。
3. ボタンを押す、または、 ボタンを右に動かして、選択した機能を確認し、 ボタンを上/下に動かして、設定をナビゲートします。 ボタンを左に動かして、戻る、オフまたは終了します。
4. 目的の設定を強調表示させ、 ボタンを押して、アクティブにします。  
 ボタンを押して、非アクティブにします。

GamePlus メインメニュー



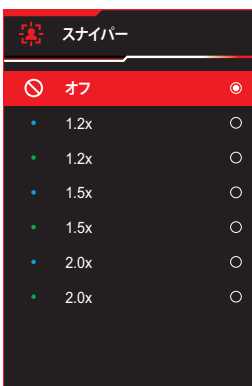
GamePlus — FPS カウンター



GamePlus - 十字線  
(動的十字線は背景色  
に応じて色が変わります)



GamePlus — スナイパー



GamePlus - タイマー



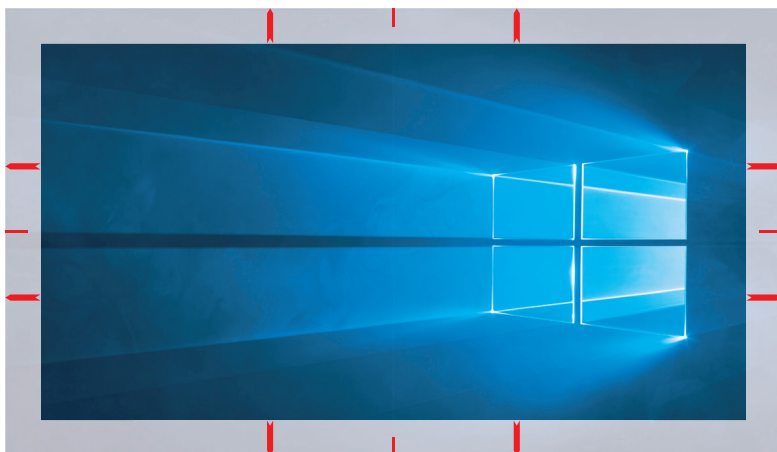
## GamePlus - タイマー



## GamePlus — ストップウォッチ



## GamePlus — ディスプレイ整列





### 1.3.4 GameVisual 機能

GameVisual 機能により、さまざまな画像モードの中から便利な方法で選択することができます。

GameVisual をアクティブにする：

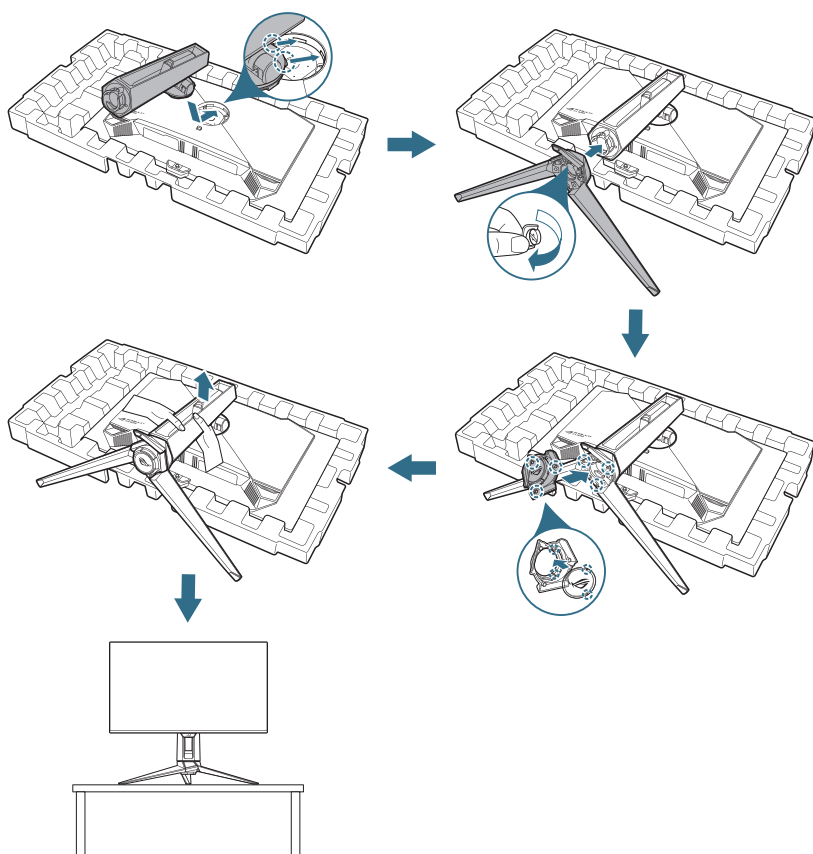
1. GameVisual ショートカットボタンを押します。
2.  ボタンを上下に動かし、異なる設定の中から選択します。
  - **シーンモード**: GameVisual™ Video Intelligence Technology を使用した風景写真の表示に最適なモードです。
  - **レースモード**: GameVisual™ Video Intelligence Technology を使用したレースゲームに最適なモードです。
  - **映画モード**: GameVisual™ Video Intelligence Technology を使用した映画鑑賞に最適なモードです。
  - **RTS/RPG モード**: これは、GameVisual™ Video Intelligence Technology で実行されるリアルタイム戦略 (RTS)/ロールプレイングゲーム (RPG) に最適です。
  - **FPS モード**: GameVisual™ Video Intelligence Technology を使用したファーストパーソンシューターゲームに最適なモードです。
  - **sRGB 校正モード**: パソコンから写真や画像を見るのに最適なモードです。
  - **MOBA モード**: GameVisual™ Video intelligence Technology を使用する Multiplayer Online Battle Arena (MOBA) ゲームに最適です。
  - **暗視**: GameVisual™ Video Intelligence Technology を使用した暗いシーンでのプレイに最適なモードです。
  - **ユーザーモード**: 色メニューではさらに多くの項目が調節可能です。
3.  ボタンを押して、設定をアクティブにします。



- 
- sRGB 校正モードでは、Shadow Boost、均一輝度、コントラスト、ブルーライト低減、ディスプレイの色空間、カラー、彩度、6 軸彩度、ガンマの機能はユーザーが設定できません。
  - MOBA モードでは、Shadow Boost、VividPixel、彩度、6 軸彩度の機能はユーザーが設定できません。
  - 暗視モードでは、彩度、6 軸彩度の機能はユーザーが設定できません。
-

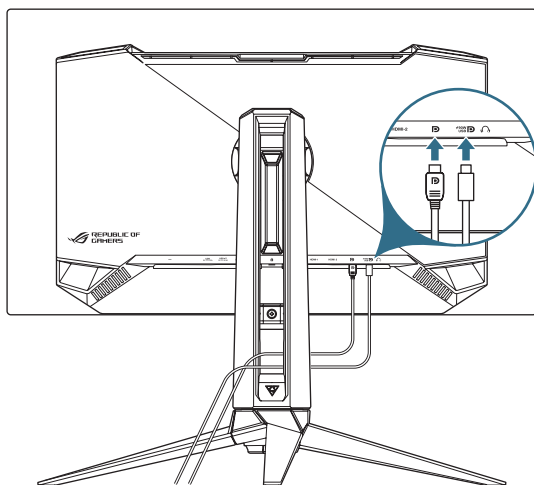
## 2.1 スタンドの取り付け

1. スタンドをディスプレイの背面の収納部に位置合わせして取り付けます。
2. ベースをスタンドに合わせて取り付けます。次に、付属のネジを締めてベースをスタンドに固定します。
3. 可変フィルムを LED 投影カバーに配置します。次に、磁気パッドに合わせて、LED 投影カバーをスタンドに取り付けます。
4. ディスプレイを成型保護材から慎重に取り出します。
5. ディスプレイを安定した面に直立させて置きます。



## 2.2 ケーブル管理

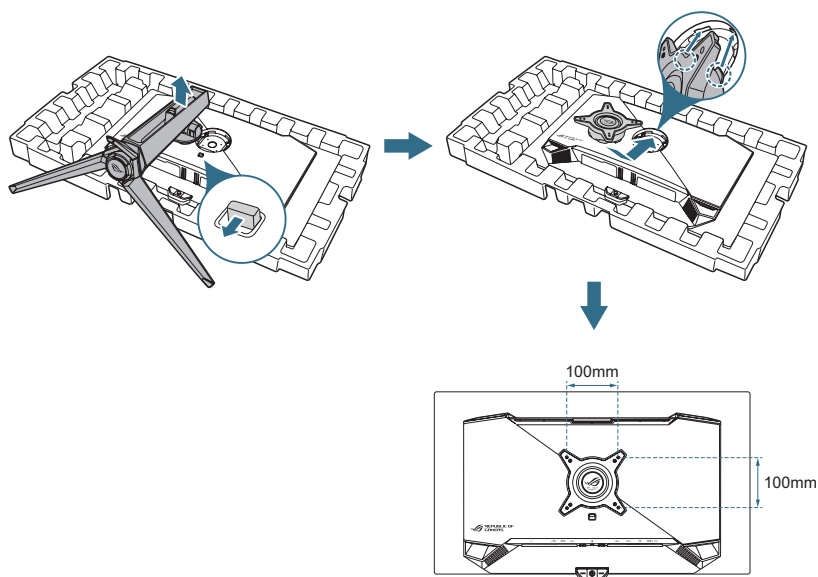
以下の図に示すようにケーブルを配置することで、ケーブルを整理できます。



## 2.3 アーム/スタンドの取り外し (VESA ウォールマウント用)

当ディスプレイの取り外し可能スタンドは、VESA ウォールマウント専用設計されたものです。

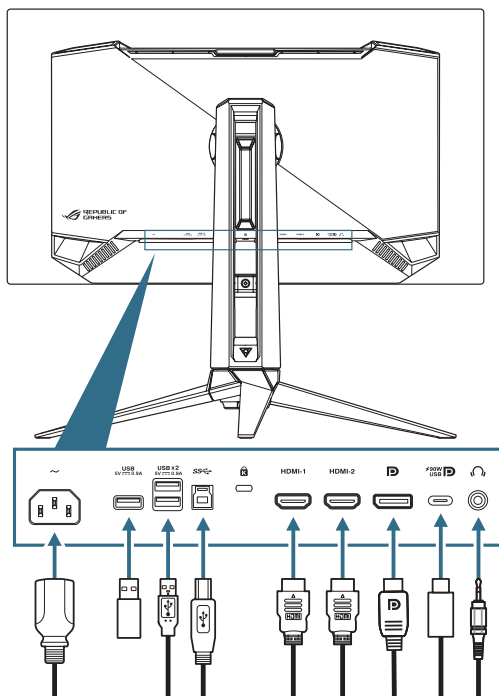
1. リリースボタンを押して、ディスプレイからスタンドを取り外します。次に、スタンドを取り外します。
2. ディスプレイの背面にウォールマウントブラケットを取り付けます。
3. VESA ウォールマウントを使用する必要がある場合は、VESA ウォールマウントキットを取り付けます。



- VESA ウォールマウントキット (100 x 100 mm) は別売りです。
- 最小重量/荷重 22.7 kg の UL 認定ウォールマウントブラケットのみを使用してください。
- 取付ネジのサイズは M4 x8 mm (4 本) です。

## 2.4 ケーブル接続

次の手順に従ってケーブルを接続します：



- **電源コードを接続する:** 電源コードの一端をディスプレイの AC 入力に接続し、もう一方の端を壁のコンセントに接続します。
- **USB Type-A/B ポートを使用する:** 付属のUSB3.2ケーブルを使用して、USBアップストリームケーブルの小さい方の端(タイプB)をモニターのUSBアップストリームポートに接続し、大きい方の端(タイプA)をコンピュータのUSB3.2ポートに接続します。コンピュータに最新の Windows 10/Windows 11 オペレーティングシステムがインストールされていることを確認してください。これにより、ディスプレイの USB ハブ機能が動作するようになります。
- **DisplayPort/HDMI/USB Type-C ケーブルを接続するには:**
  - a. DisplayPort/HDMI/USB Type-C ケーブルの一端をディスプレイの DisplayPort/HDMI/USB Type-C ポートに接続します。
  - b. DisplayPort/HDMI/USB Type-C ケーブルのもう一方の端をコンピュータの DisplayPort/HDMI/USB Type-C ポートに接続します。
- **イヤホンを使用する:** 3.5mm オーディオジャックのある端をディスプレイのイヤホンジャックに接続します。

## 2.5 ディスプレイの電源を入れる

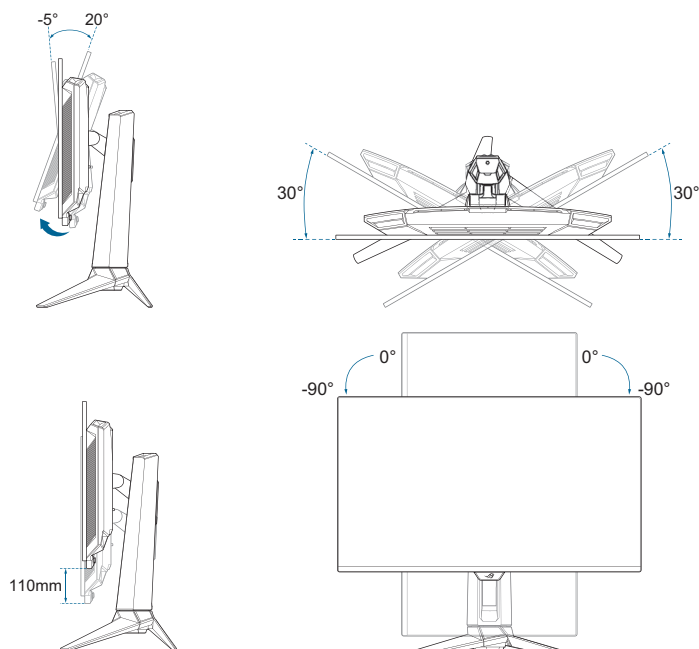
ディスプレイの  ボタンを押してディスプレイの電源を入れます。

電源インジケータ機能が有効で、入力ソースが検出されると、電源 LED が赤色に点灯し、ディスプレイの電源がオンになっていることを示します。省電力モードでは電源 LED は点灯しません。

ディスプレイがオフのときに任意のボタンを押してディスプレイをオンにすることもできます。

## 2.6 ディスプレイの調整

- 快適にご使用いただくために、ディスプレイに向かったときに画面がよく見える角度に調節しておくことをお勧めします。
- 角度を変える際は、ディスプレイが落ちないようにスタンド部を押さえながらおこなってください。
- ディスプレイの角度は、 $-5^{\circ}$  ～  $20^{\circ}$  の間で調整可能です。また、左右  $30^{\circ}$  のスイベル調整が可能です。ディスプレイの高さを  $\pm 110\text{ mm}$  以内で調整したり、ディスプレイを縦方向に回転 (時計回りまたは反時計回りに  $90^{\circ}$ ) することもできます。



## 3.1 OSD (オンスクリーン表示)メニュー

### 3.1.1 再設定の方法

ディスプレイのコントロールボタンを使用して、メニュー内を移動し、調整を行います。



メニュー内を移動して調整するには、次の手順を実行します。

1. ボタンを押してOSDメニューを開きます。
2. ボタンを上下に動かし、機能をナビゲートします。目的の機能を強調表示させ、 ボタンを押して、アクティブにします。選択した機能にサブメニューが存在する場合は、さらに ボタンを上/下に動かして、サブメニューの機能を選択します。目的のサブメニュー機能を強調表示させ、 ボタンを押す、または、 ボタンを右に動かしてアクティブにします。
3. ボタンを上/下に動かして、選択した機能の設定を変更します。
4. OSDメニューを終了して保存するには、OSDメニューが消えるまで ボタンを押すか、 ボタンを繰り返し左に動かします。他の機能を調整するには、手順 1 ~ 3 を繰り返します。

## 3.1.2 OSD 機能の概要

### 1. ゲーミング

ゲーミング設定を行います。



- **可変リフレッシュレート:**可変リフレッシュレート対応のグラフィックスソースで、一般的なコンテンツフレームレートに基づいてリフレッシュレートを動的に調整することを可能にします。電力効率に優れ、映像のカクツキがなく、ディスプレイ更新の待ち時間が少なくなります。



- この機能は、HDMI と DisplayPort で 48 Hz ~ 240 Hz の範囲内でのみ有効にできます。
- サポートされている GPU、最小 PC システム、およびドライバーの要件については、GPU の製造元にお問い合わせください。
- Variable Refresh Rate がオンになると、次の機能が無効になります。
  - PIP/PBP
  - ELMB
  - アスペクトコントロール

- **ELMB:** ELMB 関連の設定を行います。この機能は、ゲームをプレイする際の画面のティアリングを排除し、ゴースティングとモーションブラーを低減します。



- ELMB を有効にするには、最初に可変リフレッシュレート機能をオフにしてください。
- ELMB がオンになると、次の機能は無効になります。
  - Variable Refresh Rate
  - ブルーライト低減
  - アスペクトコントロール
  - PIP/PBP
  - 輝度
  - 均一輝度
- この機能は、リフレッシュレートが 120Hz の場合に使用できます。



- **GamePlus:** ゲーミング環境を構成します。  
詳細は、1.3.3 GamePlus 機能を参照してください。
- **GameVisual:** 画像モードを選択します。  
詳細は、1.3.4 GameVisual 機能を参照してください。



---

HDR 機能がオンになっている場合、GameVisual は無効になります。

---

- **Shadow Boost:** ディスプレイのガンマカーブを調整して、画像のダークトーンを豊かにし、暗いシーンやオブジェクトを見つけやすくします。
- **ASUS DisplayWidget Center:** ASUS DisplayWidget Center に関する情報にアクセスするための QR コードを表示します。

## 2. 画像

画像設定を構成します。



- **明るさ:** 明るさレベルを調整します。
- **均一輝度:** この機能を有効にすると、画面が異なる画面サイズで表示されたときに、システムは画面の最大輝度を調整しません。
- **コントラスト:** コントラストレベルを調整します。
- **OLED Anti-Flicker:** 指定された範囲内でリフレッシュレートを安定させることで、視聴体験を向上させるように設計されています。



- OLED Anti-Flicker は制限されたリフレッシュレートでのみサポートされます。
- この機能は、入力ソースが DisplayPort または USB-C の場合のみ使用できます。

- **HDR 形式:** HDR 形式を選択します。
  - **HDR10:** HDR 10 形式をサポートします。
  - **DolbyVision:** DolbyVision 形式をサポートします。

- **HDR 設定:** HDR モードを選択します。
  - **Gaming HDR:** 無効にできないダイナミック動的輝度ブーストが含まれています。
  - **Cinema HDR:** 無効にできないダイナミック動的輝度ブーストが含まれています。
  - **Console HDR**
  - **DisplayHDR 400 True Black**
  - **HDR 調整可能:** HDR 調整可能機能を有効にすると、HDR の明るさを調整できます。HDR PQ 曲線は、**HDR モード**で「HDR 調整可能」がオンのとき影響を受けません。
  - **動的輝度ブースト:** この機能は、Console HDR と共に使用するために設計されています。この機能を有効にすると、HDR の明るさが向上します。
  - **DolbyVision Setting:** DolbyVision モードを選択します。
    - ✦ DolbyVision Bright
    - ✦ DolbyVision Dark
    - ✦ DolbyVision Gaming



- 
- DolbyVision Setting は、**HDR 形式が DolbyVision** であり、ディスプレイが DolbyVision コンテンツを受信する場合にのみ使用できます。
  - HDR コンテンツを表示しているときは、次の機能は利用できません:
    - ELMB
    - PIP/PBP
    - GameVisual
    - Shadow Boost
    - コントラスト
    - ブルーライト低減
    - カラー
    - ガンマ
    - 彩度
    - 省電力
    - ディスプレイの色空間
    - 6軸彩度
    - スナイパー
    - スナイパー暗視
    - 輝度
    - 均一輝度
-

- **アスペクトコントロール:** アスペクト比を選択し、画面の位置を調整します。



- アスペクトコントロールがオンになると、次の機能は無効になります。
  - 可変リフレッシュレート
  - ELMB
  - PIP/PBP

- **ブルーライト低減:** 有害なブルーライトから放出されるブルーライトのエネルギーレベルを低減します。

- **オフ:** 変化なし。
- **レベル 1 ~ 4:** レベルが高ければ、散乱するブルーライトが減少します。ブルーライト低減がアクティブになると、レーシングモードのデフォルト設定が自動的にインポートされます。
  - ✦ レベル 1 ~ レベル 3 の間では、明るさ機能をユーザーが設定できます。
  - ✦ レベル 4 が最適な設定です。ユーザーは明るさ機能を設定できません。



- **ブルーライト低減**をオンにすると、**ELMB** 機能が無効になります。
- ディスプレイは低ブルーライトパネルを使用し、工場出荷時のリセット/デフォルト設定モードで TÜV Rheinland Low Blue Light Hardware Solution に準拠しています。



以下を参照し、眼の緊張を緩和してください。

- 長時間作業している場合、しばらくの間、ディスプレイから離れてください。1 時間コンピュータで連続して作業したら、短い休み (5 分以上) を取ることが推奨されます。短い休み時間を頻繁に取ることは、長い休み時間を 1 回取ることより効果があります。
- 眼の緊張と乾きを最小限に抑えるために、ときどき遠くの物体を見つめて眼を休めてください。
- 眼の運動は眼の緊張緩和に役立ちます。次の運動を頻繁に行ってください。眼の疲れが取れない場合、医師にご相談ください。眼の運動: (1) 上下に繰り返し視点を移動します。(2) ゆっくり眼を回します。(3) 視線を斜めに動かします。
- 高エネルギーのブルーライトは、眼精疲労や AMD (加齢黄斑変性) を引き起こす可能性があります。CVS (コンピュータ視覚症候群) を回避するために、有害なブルーライトを 70% (最大) 削減するブルーライト低減フィルター。

- **VividPixel:** 表示された画像の輪郭を強調し、画面上で高品質の画像を生成します。

### 3. 色

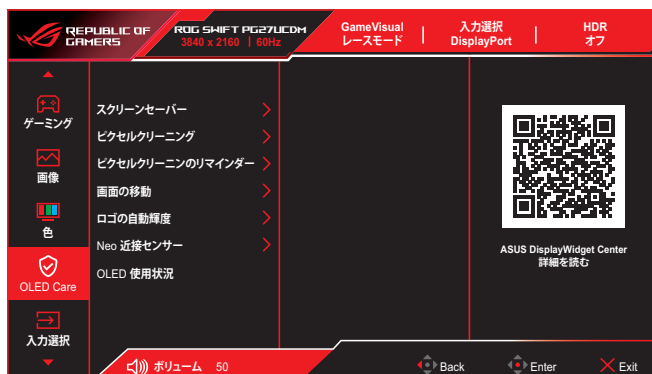
画像の色の設定を行います。



- **ディスプレイの色空間:** ディスプレイのカラー出力の色空間を選択します。
- **カラー:** 4000K、5000K、6500K、7500K、8200K、9300K、10000K、ユーザーモードを含む 8 つのモードが含まれています。
- **彩度:** 彩度レベルを調整します。
- **6 軸彩度:** R、G、B、C、M、Y の彩度を調整します。
- **ガンマ:** カラーモードを 1.8、2.0、2.2、2.4、2.6 に設定できます。

## 4. OLED Care

画面保護関連の設定を構成します。



- **スクリーンセーバー:** スクリーンセーバー機能を有効/無効にします。画面に変化がない場合、画面の明るさは自動的に減少します。
- **ピクセルクリーニング:** ディスプレイの電源を長時間入れていたときに画面に発生する可能性のある問題を調整します。このプロセスには約 6 分かかります。この機能は、ディスプレイの電源がオフになると自動的に有効になります。進行中は電源コードを抜かないでください。ディスプレイの電源を入れると、ピクセルクリーニングは動作を停止します。
- **ピクセルクリーニングのリマインダー:** ユーザーがピクセルクリーニングを実行するようにリマインダーを設定します。



OLED の特性上、初期使用時や長期間の再使用時に画面にムラや焼き付きが生じる場合があります。状況が確実に解消されるように、ディスプレイの電源を入れたままピクセルクリーニングを実行することをお勧めします。

- **画面の移動:** 画面移動レベルを選択して、ディスプレイパネルに画像が貼り付くのを防ぎます。
- **ロゴの自動輝度:** この機能を有効にすると、システムがロゴの明るさを自動的に調整して、潜在的な画質の問題を修正できるようにします。

- **Neo 近接センサー:** この機能が有効になっていて、システムが現時点で 60 cm ~ 120 cm (選択に応じて) 以内に物体の存在を検出しない場合、モニターは画面オフを適用します。  
画面オフ時間は 1 分、5 分、10 分に設定できます。
- **カスタマイズモード:** ユーザーが Neo 近接センサーの検出距離をカスタマイズできるようにします。120 cm 以内の距離に設定することをおすすめします。設定された時間が経過すると、ディスプレイは画面オフを適用します。



- モニターセンサーの角度や配置により、信号検出結果に影響が出る場合があります。
- センサーを使用する前に、センサーウィンドウが清潔で汚れないこと、センサーウィンドウを物体で覆われていないことを確認してください。

- **OLED 使用状況:** ピクセルクリーニングが実行された回数を記録し、ピクセル消去の間隔情報を表示します。

## 5. 入力選択

目的の入力ソースを選択し、自動入力検出機能のオンとオフを切り替えます。自動入力検出機能が無効の場合、ディスプレイ入力ソースは自動的に切り替わりません。



## 6. PIP/PBP

複数画像関連の設定を構成します。



- PIP/PBP モードは HDR 機能をサポートできません。
- PIP/PBP モードがオンになると、次の機能は無効になります。
  - 可変リフレッシュレート
  - ELMB
  - スナイパー
  - アスペクトコントロール
  - DSC サポート

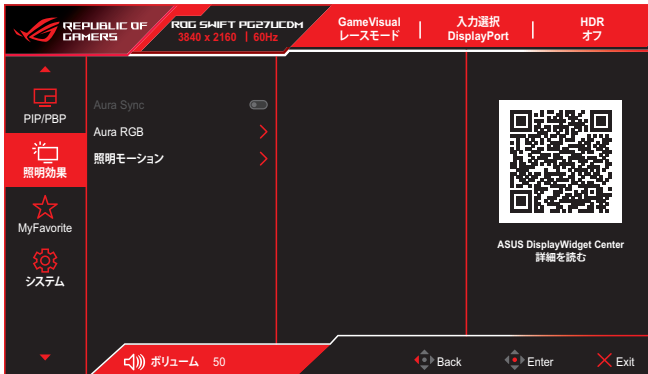


- **PIP/PBP モード:** PIP/PBP 機能を有効にし、分割画面タイプを選択します。
- **PIP/PBP ソース:** 指定された分割画面のビデオ入力信号を選択します。
- **色設定:** 指定した分割画面の GameVisual モードを設定します。
- **PIP サイズ:** PIPサイズを「小さい」、「中」、「大きい」のいずれかに調節します。



## 7. 照明効果

背面カバーとベースカバーの照明効果を設定します。



- **Aura Sync:** サポートされているすべてのデバイス間で Aura RGB 光効果を同期させる Aura Sync 機能をオンまたはオフにすることができます。



AURA Sync がオンになっている場合、Aura RGB 機能は無効になります。

- **Aura RGB:** 選択できるリビングカラーは次の 5 つです：**Rainbow、Color Cycle、Static、Breathing、Strobing** および **オフ**。**Static、Breathing、Strobing** モードの R/G/B/C/M/Y カラーを手動で変更できます。



AURA RGB がオンになっている場合、Aura Sync 機能は無効になります。

- **照明モーション:** スタンドのライトの明るさレベルを選択します。調整範囲は **レベル 1 ~ レベル 3 とオフ** です。

## 8. MyFavorite

ショートカットボタンに機能を割り当てたり、現在のシステム構成を保存したり、システム構成を復元したりします。



- **ショートカット:** 指定したショートカットボタンに機能を割り当てます。
- **カスタマイズした設定:** ディスプレイのすべての設定を読み込みます/保存します。

## 9. システム

システム設定を調整します。



- **言語:** OSD 言語を選択します。
- **サウンド:** サウンドに関する設定を行います。
  - **音量(イヤフォン):** ボリュームレベルを調整します。
  - **ミュート:** ミュート機能を有効/無効にします。
  - **音源:** ディスプレイ音の音声入力を選択します。
- **USB 設定:** USB ポート設定を構成します。
  - **KVM:** 各入力ソースの KVM 設定を構成します。
  - **Type-C帯域幅:** USB 2.0 または USB 3.2 に対応する USB Type-C を選択します。USB 3.2 は最大 3840x2160@120Hz です。
  - **USB Hub:** スタンバイ時の USB Hub の使用可否を設定します。



USB Type-C ケーブルをデバイスに接続すると、**USB Hub** 設定は自動的に**待機中オン**に設定されます。**待機中オフ**オプションは無効になります。

- **電源インジケータ:** 電源 LED インジケータのオン/オフを切り替えます。
- **キーのパワーロック:** 電源キーを無効/有効にします。
- **キーのロック:** すべての機能キーを無効にします。◀▶ ボタンを下に 5 秒以上押し続けると、キーロック機能が解除されます。
- **電源設定:** 電力設定モードを選択します。  
**性能モード**に設定すると、消費電力が高くなる場合があります。一方、**省電力モード**に設定されている場合、輝度パフォーマンスが制限される場合があります。

- **メニュー設定:** メニュー関連の設定を行います。
  - **メニュー位置:** メニューの位置を設定します。
  - **メニュー タイムアウト:** メニュータイムアウトを調整します。
  - **透明:** メニュー背景を不透明から透明までの範囲で調節します。
  - **DDC/CI:** DDC/CI 機能を有効/無効にします。




---

VRR がオフの場合、DDC/CI オプションを調整できます。

---

- **DisplayPort ストリーム:** グラフィックカードとの互換性。グラフィックカードでサポートされている DP バージョンに応じて、DisplayPort 1.2、DisplayPort 1.4、または DisplayPort 2.1 を選択します。
- **DCS サポート:** DSC (Display Stream Compression) 機能を有効/無効にします。
- **ASUS電源同期:** Apple TV、Sony PlayStation、Xbox Series X/S、Nintendo Switch などのコンソールデバイスやセットアップボックスの電源オン/オフをディスプレイ経由で制御できます。デフォルト設定は、**オフ**です。ディスプレイの電源がオンの場合、CEC ソースデバイスの電源が自動的にオンになり、その逆も同様です。CEC ソースデバイスの電源がオンになっている場合、ディスプレイの電源が自動的にオンになります。
- **色校正:** 校正レポートを表示します。
  - **色校正レポート:** このディスプレイの色校正レポートを表示します。
- **情報:** ディスプレイ情報を表示します。
- **すべてのリセット:** すべての設定を工場出荷時のデフォルトモードに戻すには、**はい**を選択します。

## 3.2 仕様

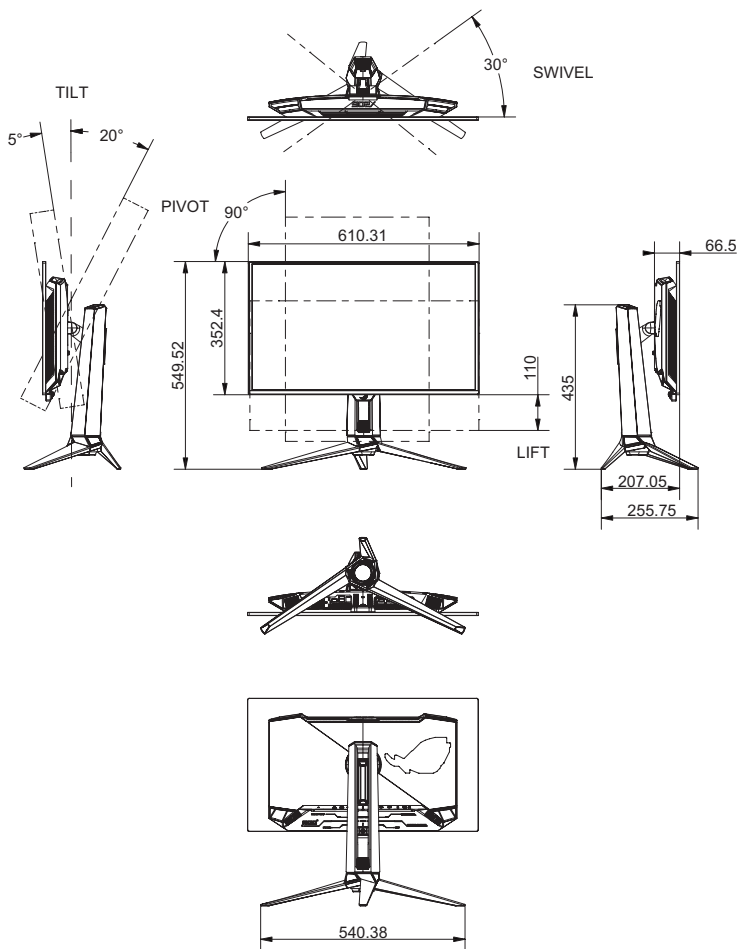
パネルタイプ	240Hz
パネルサイズ	26.5 インチ
最大解像度	3840 x 2160
輝度	250 ニット (標準)
コントラスト比	1.5M:1
視角 (水平/垂直)	178°(H)/178°(V)
表示色	10 ビット
応答時間	0.03 ms
カラー選択	8 モード (4000K/5000K/6500K/7500K/8200K/ 9300K/10000K/ユーザーモード)
アナログ入力	いいえ
デジタル入力	DisplayPort v2.1 x1 HDMI v2.1 x2 USB Type-A x3 USB Type-B x1 USB Type-C x1 (DP Alt モード)(PD 90W)
イヤホンジャック	はい
SPDIF 出力	いいえ
スピーカー (内蔵)	いいえ
USB3.2 Gen 1 ポート	ダウンストリーム: USB Type-A x3 (5V/0.9A) アップストリーム: USB Type-B x1
USB2.0 ポート	いいえ
色	黒
電源 LED	赤 (オン) オレンジ色 (スタンバイ)
チルト	-5° ~ 20°
スイベル	±30°
ピボット	±90°
高さ調整	0 ~ 110 mm
VESA ウォールマウント	100 x 100 mm
Kensington ロック	はい
定格電圧	AC 100-240V、50/60 Hz
消費電力	電源オン: < 80W** 省電力: < 0.5W 電源オフ: < 0.3W
温度 (操作)	0 °C ~ 40 °C
温度 (非使用)	-20 °C ~ 60 °C

寸法 (幅 × 高 × 奥行)	610.3 x 439.5 x 218.8 mm (スタンドを含む、最低) 610.3 x 549.5 x 218.8 mm (スタンドを含む、最高) 610.3 X 369.2 X 66.5 mm (スタンドなし)
ボックスの寸法 (幅 × 高さ × 奥行)	490 x 894 x 188 mm
重量	7.62±0.5 kg (スタンドあり) 5.0±0.5 kg (スタンドなし) 12.2±0.5 kg (総重量)
多言語	23 言語 (英語、フランス語、ドイツ語、スペイン語、イタリア語、オランダ語、ロシア語、ポーランド語、チェコ語、クロアチア語、ハンガリー語、ルーマニア語、ポルトガル語、トルコ語、簡体字中国語、繁体字中国語、日本語、韓国語、ペルシャ語、タイ語、インドネシア語、ウクライナ語、ベトナム語)
コンプライアンスおよび基準	cTUVus、CB、CE、ErP、FCC、ICES-003、FDA、CEC、CCC、BSMI、CU、RCM、VCCI、PSE、CEL、J-MOSS、RoHS、WEEE、Windows 10/11 WHQL、KC、KCC、E-STANDBY、Ukraine Energy、AU MEPS、VN MEPS、TUV-Flicker Free、TUV-Low Blue Light

\* 仕様は予告なしに変更される場合があります。

\*\* オーディオ / USB / カードリーダーに接続しない状態で、200 ニットの画面の明るさで測定。

### 3.3 外形寸法



## 3.4 トラブルシューティング (FAQ)

問題	可能な解決方法
電源LEDが点灯しない	<ul style="list-style-type: none"><li>• 任意のボタンを押して、ディスプレイの電源がオンになっているかどうか確認してください。</li><li>• 電源コードがディスプレイとコンセントに正しく接続されているかどうか確認してください。</li><li>• OSD メニューの<b>電源インジケータ</b>機能を確認してください。「ON」を選択して、電源 LED をオンに切り替えます。</li></ul>
電源 LED が青色に点灯しているが画面に何も表示されない	<ul style="list-style-type: none"><li>• ディスプレイおよびコンピュータがオンに切り替わっていることを確認してください。</li><li>• 信号ケーブルがディスプレイとコンピュータに正しく接続されていることを確認してください。</li><li>• 信号ケーブルのピンが曲がっていないか確認してください。</li><li>• コンピュータを別のディスプレイ (あれば) に接続してみて、コンピュータが正しく作動しているかどうか確認してください。</li></ul>
映像が明るすぎる、または暗すぎる	<ul style="list-style-type: none"><li>• OSDを用いて<b>コントラストと明るさ</b>設定を調整してください。</li></ul>
映像がバウンスする、または映像に波模様が現れる	<ul style="list-style-type: none"><li>• 信号ケーブルがディスプレイとコンピュータに正しく接続されていることを確認してください。</li><li>• 電気障害を引き起こしている可能性のある電気機器をディスプレイから離してください。</li></ul>
映像の色彩に異常がある (白色が白く見えない)	<ul style="list-style-type: none"><li>• 信号ケーブルのピンが曲がっていないか確認してください。</li><li>• メニューから「<b>すべてのリセット</b>」を実行してください。</li><li>• OSD を用いて適切な<b>カラー</b>を選択してください。</li></ul>
HDR コンテンツが正しく再生されない	<ul style="list-style-type: none"><li>• 入力ソースが HDR 再生をサポートしていることを確認してください (適切なシステム設定と最新のソフトウェアを使用)。</li><li>• コンテンツが HDR エンコードされていることを確認してください。</li></ul>



## 3.5 対応タイミング一覧

### サポートタイミング

HDMI	DP	USB Type-C
640x480@60Hz	640x480@60Hz	640x480@60Hz
640x480@75Hz	640x480@75Hz	640x480@75Hz
800x600@60Hz	800x600@60Hz	800x600@60Hz
800x600@75Hz	800x600@75Hz	800x600@75Hz
1024x768@60Hz	1024x768@60Hz	1024x768@60Hz
1024x768@75Hz	1024x768@75Hz	1024x768@75Hz
1280x960@60Hz	1280x960@60Hz	1280x960@60Hz
1280x1024@60Hz	1280x1024@60Hz	1280x1024@60Hz
1600x1200@60Hz	1600x1200@60Hz	1600x1200@60Hz
720x480@60Hz	720x480@60Hz	720x480@60Hz
720x576@50Hz	720x576@50Hz	720x576@50Hz
1280x720@50Hz	1280x720@50Hz	1280x720@50Hz
1280x720@60Hz	1280x720@60Hz	1280x720@60Hz
1920x1080@24Hz	1920x1080@24Hz	1920x1080@24Hz
1920x1080@25Hz	1920x1080@25Hz	1920x1080@25Hz
1920x1080@30Hz	1920x1080@30Hz	1920x1080@30Hz
1920x1080@50Hz	1920x1080@50Hz	1920x1080@50Hz
1920x1080@60Hz	1920x1080@60Hz	1920x1080@60Hz
1920x1080@100Hz	1920x1080@100Hz	1920x1080@100Hz
1920x1080@120Hz	1920x1080@120Hz	1920x1080@120Hz
2560x1440@60Hz	2560x1440@60Hz	2560x1440@60Hz
2560x1440@120Hz	2560x1440@120Hz	2560x1440@120Hz
3840x2160@24Hz	3840x2160@24Hz	3840x2160@24Hz
3840x2160@25Hz	3840x2160@25Hz	3840x2160@25Hz
3840x2160@30Hz	3840x2160@30Hz	3840x2160@30Hz
3840x2160@50Hz	3840x2160@50Hz	3840x2160@50Hz
3840x2160@60Hz	3840x2160@60Hz	3840x2160@60Hz
3840x2160@97Hz	3840x2160@97Hz	3840x2160@97Hz
3840x2160@100Hz	3840x2160@100Hz	3840x2160@100Hz
3840x2160@120Hz	3840x2160@120Hz	3840x2160@120Hz
3840x2160@240Hz	3840x2160@240Hz	3840x2160@240Hz

